

FZBJ014-U-4 取扱方法

・ベースの取付方法（図1）

- 手順1) 天井に $\phi 110 \sim 120$ mmの孔をあけます。
 手順2) ベースのネジをゆるめ、取付金具を立て天井に通します。
 手順3) ドライバー等で取付金具を押し上げ、取付金具を倒します。
 手順4) 左右のネジを均等に締め付けます。
 このとき、天井とベースの間に隙間がないことを確認してください。
 手順5) ネジを増し締めし、ベースが動かないことを確認してください。
 ネジ締めトルクは $1\text{N}\cdot\text{m}$ 以下で確実に取付けてください。

警告	標準の取付金具は、天井厚1～35mmで使用してください。
⚠	範囲外で使用した場合、緩みや落下のおそれがあります。
警告	35mmを超える天井厚の場合は、厚天井用取付金具ZDAJ005-M(別売)に組み替えて取り付けてください。ベースが落下するおそれがあります。
⚠	
指示	システム天井などに取り付けるときは、回転防止シートZDAJ006-S(別売)をシート設置場所(右図参照)に組み込んで使用してください。
ⓘ	感知器ヘッドの空転を防止することができます。
指示	埋込ボックス使用時は取付金具を外し、塗代カバーFZN053(別売)と組み合わせて使用してください。
ⓘ	

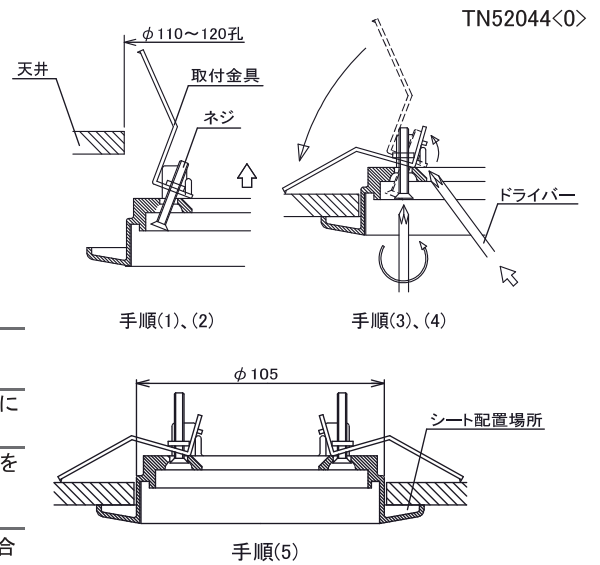


図1. ベースの取付方法

・電線接続方法（図2）

- (1) ストリップゲージを使用して、電線の被覆を $10 \sim 12.5\text{mm}$ 剥いてください。
 (2) 電線を端子記号にしたがって、端子に挿入してください。
 (3) 電線の先端が確認孔から目視できるか確認してください。
 (4) 電線挿入後、軽く引っ張り確実に接続されているか確認してください。
 (5) 電線を抜くときは、リリース鉤を押しながら電線を引っ張ってください。

警告	電線は必ず $\phi 0.9\text{mm} \sim \phi 1.2\text{mm}$ の銅単線を使用してください。伝送不良の原因となります。
⚠	
警告	電線の被覆を剥くときに、電線にキズをつけないでください。断線の原因となります。
⚠	
警告	電線は、確認孔から先端が目視できるまで確実に挿入してください。挿入が不十分な場合、電線が抜ける原因となります。
⚠	
警告	電線の挿しなおしなどにより、電線にキズや変形がみられる場合は被覆を剥きなおして配線してください。伝送不良の原因となります。
⚠	
警告	ベースの分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因となります。
⚠	

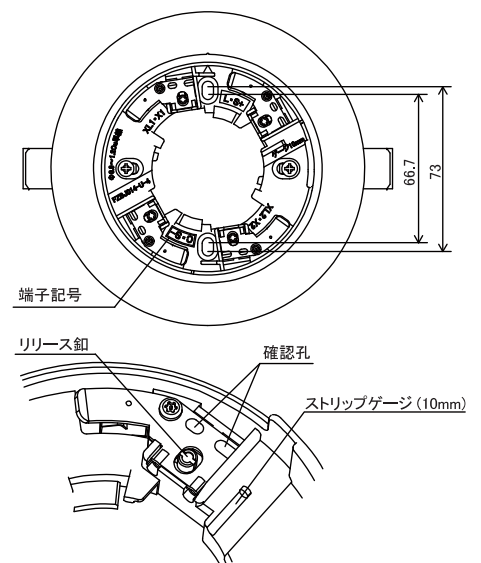


図2. 端子部拡大図

NOHMI 能美防災株式会社

本 社 / 〒102-8277 東京都千代田区九段南 4-7-3 TEL. (03) 3265-0211 (代表)
 URL <https://www.nohmi.co.jp>